

現役脳外科医／山岳医による スポーツ医学、登山医学の講演会

日時 10月28日（土） 13:00～15:00

場所 9号館3階 視聴覚室

司会 高橋 りく（医学科2年）
（山岳同好会）

座長 伊藤 正孝
（再生発生学講座）

演題1 スポーツにおける脳振とうについて

演者 和田 孝次郎 先生（脳神経外科学講座教授、防衛医大S62年卒）

脳振とうは格闘技やコンタクトスポーツのみならず、スキーにおける転倒やクライミングにおける転落、登山における落石事故などでも発生します。
適切な対処が重要な脳振とうの病態について、易しく解説していただきます。

演題2 低体温症について

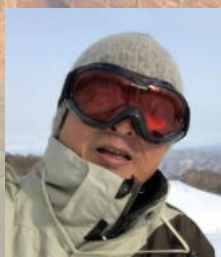
演者 伊藤 正孝 先生（国際認定山岳医、防衛医大H3年卒）

低体温症は山岳遭難死の大きな原因の一つになっています。低体温症の発症のメカニズムと予防と対処に必要な知識をお伝えします。

講師略歴

和田 孝次郎 先生

防衛医大昭和62年卒
専門は脳神経外科学
防衛医大スキー部部长
海自医官として全国の部隊・病院等で勤務
1999年 海上自衛隊潜水医学実験隊第3部長
2006年 自衛隊中央病院脳神経外科部長
2019年9月より現職
日本脳神経外傷学会専門医/指導医
日本脳神経外科学会専門医/指導医
SAJスキー検定1級



伊藤 正孝 先生

防衛医大平成3年卒
専門は組織・発生学
防衛医大山岳同好会部長
埼玉県山岳・スポーツクライミング協会 理事
日本登山医学会専門医
最近登った山は「仙丈ヶ岳」と「富士山」
好きな山は「和名倉山」
低酸素曝露マウスを用いた登山医学研究を実施中です。



* 録画・録音はご遠慮ください。

* 感染症対策にご協力ください。